

人の動き(2025. 4. 1現在) (人口増減の内訳)

	総人口	前月比	自然増減	社会増減
総人口	76,429	- 126	出生 19	転入 481
男	38,201	- 87	死亡 106	転出 516
女	38,228	- 39	増減 - 87	増減 - 35
世帯数	36,534	+ 92	その他の増減 - 4	

01 今月の特集

- 4. 国勢調査 2025/ 調査員募集
- 6. あなたの地区の民生委員・児童委員をご紹介!
- 8. 要介護高齢者、その家族のためのサービスがあります
- 9. #ここにいたい本庄
- 10. 国民健康保険ガイド「わたしたちの国保」
- 11. 市役所の人事異動/NHK「新・BS日本のうた」公開収録の観覧者を募集します
- 32. 本庄の春は公園で!
(本庄総合公園春まつり/パークヨガ&マルシェ)

02 今月の表紙



今号では、今年5年ぶりに実施される国勢調査について特集! 国勢調査の内容についてや、実施に当たり調査員として活動する方について、先輩調査員のインタビューも交えながら募集記事を掲載しています。ぜひご覧ください!

まちかどNews 繋がり、楽しみ、知る 今月の写真特集



過去から「今」に想いをのせて タイムカプセル『こだまみらい2025』開封式

3月30日、こだま千本桜まつり会場にて、旧児玉町合併35周年記念として、平成3年に旧児玉町役場に埋設されたタイムカプセル『こだまみらい2025』の開封式が行われました。収納品のうち、はがき及び手紙については埋設当時に指定された宛先へ郵送し、絵画・作文等は希望者に返却しています。詳しくは市HPへ。



市HP



春の間瀬堰堤と花桃と水仙の丘を巡る こだま里山散策

4月6日、こだま里山げんき隊主催で春の間瀬堰堤と花桃と水仙の丘をめぐる「こだま里山散策」が開催されました。県内外から参加した皆さんは、ダムマイスターの案内とともに間瀬堰堤を見学後、花桃と水仙の丘を散策。花桃のピンクと水仙の黄色が映える美しい景色に感嘆の声があがっていました。

Touch 《タッチ》



一人から人へ紡ぐ、あなたの物語

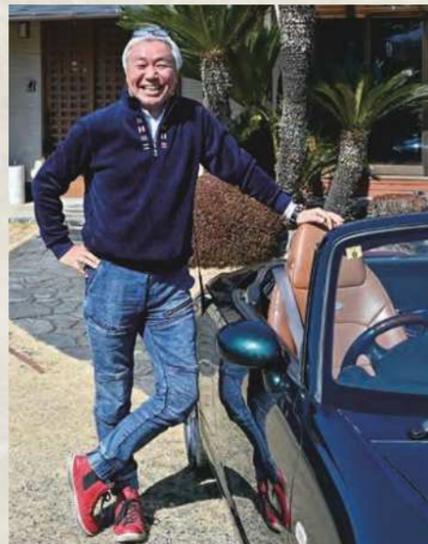


このまちで暮らす、皆さんの物語をリレー方式で紹介していきます。

紹介してくれたのは…

阿奈 正子さん(NPO 法人相談役)

Story.11 「ここにいたい」が言えるまちへ



田中 弘さん / 見守りボランティア 英語講師

▼会社顧問をする傍ら、グローバル(グローバルな視点を持った、地域に根付いた人)を育てるべく活動中

児玉の里山で生まれ育ち、大学進学をきっかけに東京へ移り住みました。その後は外資系企業に就職し、米国と東京で勤務していました。母の介護で本庄に戻ると、癒される美しい里山の風景と止まった車に一礼して道路を横断する礼儀正しい子ども達が目に入り、改めて本庄の良さに気が付きました。

自分を育ててくれた地域に恩返すため、登下校を見守るボランティアへの参加や、本庄にある英語クラスで子ども達に英語を教えています。外資系企業で学んだグローバルな視点も子ども達に伝えられたらと思っています。

また、これまでに地域で頑張る人や企業、NPOの方がた(約20名)と、ラジオのトーク番組で対談を行い、本庄には多くの魅力的な方がたがいることも実感しました。

POINT 地域のこどもは、我々の未来



子ども達と一緒にいると、目先の事だけでなく子どもたちを通して、未来と世界そして地域をつないだ発想が生まれて来る。

今後は、そうした地域の方がたとともに、仕事で培ったマーケティングやプロモーションのスキルとつながりをいかして、若い人達が「本庄って、こんなにすてきなところなんだよ!」と世界に向けて言えるような、本庄プライドを育てていきたいと思ひます。



桜咲くコースを走り抜ける

本庄こだま千本桜マラソン大会

4月6日、第27回本庄こだま千本桜マラソン大会が開催され、1.5km、10km、ハーフマラソンの部に合計1,576名のランナーが出走しました。当日は天候にも恵まれ、コース沿いには桜が咲きほこり、ランナーや観客は春の景色を満喫しました。



学校生活がスタート

市内小中学校で入学式

4月8日、市内小中学校で入学式が行われ、今年度は小学生528名、中学生577名が入学しました。旭小学校の入学式では、新6年生が歌とメッセージで新1年生を歓迎し、楽しい学校生活のスタートをきりました。